

未来の水のために
ワタシたちができること。

ユース水フォーラムとは

「水」は地球規模の課題であり、また、日本各地域の課題です。国連の持続可能な開発目標(SDGs)において、水は様々なゴールやターゲットに関連するテーマであり、水に関わる問題の解決には、世代を超えた取組が必要です。

そこで、次世代を担う高校生世代の皆さんに、ご参加頂くプラットフォーム「ユース水フォーラム」を立ち上げました。持続可能な未来は、皆さんが「水」といかに向き合うかにかかっています。

SCROLL



ユース水フォーラム2023

ご協賛概要

2023年6月



Japan Water Forum
日本水フォーラム

「ユース水フォーラム」について

2023年度は、日本全国への更なる普及と、 アジア太平洋地域への広がりを目指す



Japan Water Forum
日本水フォーラム

(1) 初年度の経緯・実績

2021年3月22日(国連「世界水の日」)に、前身の「ユース水フォーラム・九州」を発足。九州地方8県の高校生世代に動画制作を通じてご参加頂くプログラムであり、プラットフォームの名称でもあります。[第4回アジア・太平洋水サミット](#)の熊本での開催(2022年4月)を契機に、その関連事業としてスタートしました。動画応募16校30作品。内8校が同サミットに公式参加。

(2) 昨年度の実績

- 動画募集対象を日本全国に拡大(動画応募20作品。2か年合計50作品)
- [雄物川流域\(秋田県\)にてエクスカッションを実施](#)、教材配布(参加者16名)
- [シンポジウム『水未来会議2023』を開催](#)(2023年2月、参加者約200名(オンライン含))
- [国連水会議に公式参加](#)(UN Water Conference 2023、2023年3月、NY国連本部)

(3) ユース水フォーラム公式メディア

ウェブサイト <https://waterforum.jp/ywf> Twitter、Facebook、Instagram

Youtubeチャンネル https://www.youtube.com/channel/UCU0g_lbLpqq_rq3CdnPR5ag

(4) 事業実施体制

事業主体:特定非営利活動法人 日本水フォーラム(認定NPO法人)

活動運営:ユース水フォーラム2023実行委員会(事務局:日本水フォーラム)

「ユース水フォーラム2023」事業概要

国際交流会・エクスカーション、動画発表会を開催



Japan Water Forum
日本水フォーラム

(1) 目的

- 高校生世代(15-18歳)を対象に、将来SDGsを実現する国際人材を育成する

(2) 2023年度の活動予定※現時点での予定であり変更することがあります。

- 高校生世代の皆さんに、短編動画(英語、3分)を制作し参加して頂く。
- 動画はインターネット上で公開
- 動画制作予定者を対象に、国際交流会・エクスカーションを実施(2023年10月)
- 動画制作の手引き(教材)を発行、動画制作予定者に配布
- 日本全国の動画制作者を対象とした動画発表会を開催(2024年2月頃など)

(3) 次年度以降の展望

- 第10回世界水フォーラム(2024年5月、インドネシア)への公式参加を図る
(世界水フォーラム: 3年に一度開催される、世界最大級の水分野の国際会議)
- 高校生世代を中心とした水分野のプラットフォームとして存続・発展させる
- 国内外の流域社会における若者の意義ある参画(MYE: Meaningful Youth Engagement)の実現を図る

動画募集について

エントリー受付：2023年6月1日～同年12月20日



Japan Water Forum
日本水フォーラム

動画募集の目的

- 近年の気候変動とそれに伴う豪雨・豪雪や干ばつの被害など、水に関わる問題は多くあり、世界的に深刻になっています。
- 水は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)全体に関わる大切なテーマとなっており、また地域の歴史にも関係しています。
- 水問題の解決には、世代を超えた取組が必要です。そこで、次世代を担う高校生世代の皆さんが作成した、水をテーマとした動画を募集します。
- 応募(予定)者を主な対象に、同世代間、また多世代間で学び合う機会を創出します。



ユース水フォーラム2023ご協賛概要

お申込受付：2023年6月～同年12月20日

ご協賛期間：ご協賛開始～2024年3月末日



Japan Water Forum
日本水フォーラム

ご協賛特典／ご協賛金額(税込)	10万円	50万円	100万円	500万円～
① 公式ウェブサイトへのロゴ・社名掲載 (2024年度の動画募集開始迄)	○	○	○	○
② プレスリリースへの社名掲載	○	○	○	○
③ 年次報告書へのロゴ・社名掲載 (2024年6月末発行予定)	○	○	○	○
④ 国際交流会・エクスカージョンの開催告知媒体にロゴ・社名掲載(2023年9月頃に告知予定)	—	○	○	○
⑤ 動画制作の手引き(教材)にロゴ・社名掲載 (2023年10月頃発行予定)	—	○	○	○
⑥ 動画報告会の開催告知媒体にロゴ・社名掲載(2024年2月頃などに開催予定)、公式写真使用权	—	—	○	○
⑦ ユース水フォーラム2023参加者への配布物提供権、交流会・動画報告会等の冠スポンサー権	—	—	—	○

※ご寄付も承ります。詳細は、別途お問い合わせください

※ご協賛開始時期により、製作等日程が終了した特典はご提供できない場合がございます。予めご了承ください

※来年度「ユース水フォーラム2024」の冠スポンサー権ご予約等も承ります。詳しくはお問合せください



Japan Water Forum
日本水フォーラム

ご掲載イメージ

① 公式ウェブサイト



① 公式ウェブサイト TOPページ

左図、<https://www.waterforum.jp/ywf/>

- ✓ ご協賛者様ロゴ掲載エリアを開設
- ✓ ロゴを掲載させて頂くとともに、
- ✓ 貴社ウェブサイトへのリンクも設置いたします
- ✓ 掲載期限: 2024年度の動画募集開始まで

動画募集受付終了後、この
エリアはクローズいたします。

←ご協賛者様ロゴ掲載エリア
掲載イメージ(2021年度の例)→



ご掲載イメージ

- ② プレスリリース ③ 年次報告書



Japan Water Forum
日本水フォーラム



2021年6月30日

7月1日、公式ウェブサイト開設

「ユース水フォーラム・九州」動画募集中

第4回アジア・太平洋水サミット（2022年4月、熊本）にも参加予定！



公式ウェブサイト <https://waterforum.jp/yf/> (2021年7月1日開設予定)

「ユース水フォーラム・九州」事務局（事務局長：渡邊由紀、事務局：水川由紀江、特別委員林美穂、執行人員水フォーラム（認定非営利法人）内）は、2021年4月14日、九州地方を舞台とした学生世代（15～18歳）の皆さんを対象に、水をテーマとした動画作品（英語）の募集を開始しました。応募作品は、2021年7月1日に開設する公式ウェブサイト（リンク先）に掲載されます。選定の制作を通じて、高校生世代の皆さんに将来、SDGを表現する国際人材になって頂くことを目指します。2022年頃から新たに応募対象となる「英語編」の、学習の一助となることも目指しています。

「ユース水フォーラム・九州」動画募集要項

募集期間：2021年5月18日～2021年11月30日

応募資格：九州地方8県（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）の高校生世代（15～18歳、応募時居住）が制作した作品。九州地方以外からの応募も受け付けます。

応募要項：3分以内、標準語または英語、水をテーマとした動画。

詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.waterforum.jp/news/18118/>

※この資料に関するお問い合わせ先：日本水フォーラム 広報・福田 (03-5645-8040) press@waterforum.jp

② プレスリリース例（2021年6月30日実施）

左図、<https://www.waterforum.jp/wp/wp-content/uploads/2021/06/YWFQpress20210630fin.pdf>

- ✓ 資料にご協賛者様社名を掲載いたします
- ✓ プレス実施の予定（現時点での予定です）
2023年9月頃（国際交流会・エクスカージョン）
2024年1月頃（動画報告会）

③ 「ユース水フォーラム2023」 実施報告書（仮題）

- ✓ 2024年6月末発行予定
- ✓ デザイン・仕様等は未定

ご掲載イメージ



Japan Water Forum
日本水フォーラム

- ④ 国際交流会・エクスカーショント開催告知媒体
- ⑤ 動画制作の手引き（教材）
- ⑥ 動画報告会開催告知媒体



④エクスカーショント参加の様子

④ 2022年度実施例

<https://www.waterforum.jp/news/19745/>

雄物川流域(秋田県)でのエクスカーショント実施時

⑤ 2022年度実施例

雄物川流域(秋田県)でのエクスカーショント参加者に、当該流域や水問題全般を解説した冊子を制作・配布。

⑥ 2022年度実施例

<https://www.waterforum.jp/news/20223/>

シンポジウム『水未来会議2023』実施時

⑦ユース水フォーラム2023参加者への配布物提供権、交流会・動画報告会等の冠スポンサー権

⇒動画応募(予定)者を主な対象に、同世代間、多世代間で学び合う国内的・国際的な活動機会を予定しています。

詳しくはお問合せください。



多世代間での国際的な議論(イメージ)